



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社JPホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2749 URL http://www.jp-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 荻田和宏 (TEL) 052-933-5419
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,609	13.1	626	△2.8	752	11.9	449	11.0
25年3月期第2四半期	6,728	16.7	644	44.6	672	39.6	404	46.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 452百万円(11.5%) 25年3月期第2四半期 406百万円(46.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.38	—
25年3月期第2四半期	4.85	—

(注) 当社は、平成25年7月1日付をもって株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
 このため平成25年3月期第2四半期の1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,428	4,671	40.8
25年3月期	10,926	4,485	41.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,666百万円 25年3月期 4,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.60	3.60

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、平成25年7月1日付をもって株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
 このため平成26年3月期(予想)の年間配当金は、当該株式分割の影響を考慮しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	16.0	1,489	11.4	1,600	16.3	961	28.2	11.53

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、平成25年7月1日付をもって株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
 このため1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	83,457,000株	25年3月期	83,457,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,706株	25年3月期	1,690株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	83,455,303株	25年3月期2Q	83,455,310株

(注) 当社は、平成25年7月1日付をもって株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。このため前連結会計年度末及び前年同四半期連結累計期間にかかる株式数につきましては、前年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成25年11月1日に機関投資家及び個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。開催の予定等につきましては、当社ホームページをご確認ください。
- ・当社は、平成25年7月1日付をもって株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとする新興国経済の減速や、米国の量的緩和縮小を模索する動きなど海外における不安定要因はあるものの、政府による経済対策や、日銀による金融政策による円高傾向の是正により、輸出企業を中心とした企業業績の緩やかな回復がみられ、個人消費や雇用情勢にも明るい兆しが見えはじめました。

このような環境のもと、子育て支援事業における保育所のニーズは依然として高水準であり、当社グループでは、運営する施設を以下の通り新たに開設いたしました。

(保育所)

アスク木曾西保育園	(平成25年4月1日)
アスク大船保育園	(平成25年4月1日)
アスク元住吉南保育園	(平成25年4月1日)
アスク行徳保育園	(平成25年4月1日)
アスク愛子保育園	(平成25年4月1日)
柳北保育室	(平成25年4月1日)
第2桂坂保育室	(平成25年4月1日)
アスクかなでのもり保育園	(平成25年5月1日)
アスク新百合ヶ丘保育園	(平成25年6月1日)
アスク本八幡保育園	(平成25年6月1日)
アスクはなみずき保育園	(平成25年6月1日)
アスク南林間保育園	(平成25年7月1日)
アスク久が原保育園	(平成25年9月1日)
アスク茅ヶ崎保育園	(平成25年9月1日)
アスク小鶴新田保育園	(平成25年9月1日)
保育室天沼	(平成25年9月17日)

(学童クラブ)

大和学童クラブ	(平成25年4月1日)
鷺宮学童クラブ	(平成25年4月1日)
岩淵放課後子どもプラン	(平成25年5月1日)

その結果、保育所の数は130園、学童クラブは43施設、児童館は8施設となり、子育て支援施設の合計は181ヶ所となりました。

以上より、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は7,609百万円(前年同期比13.1%増)となり、営業利益は626百万円(同2.8%減)、経常利益は752百万円(同11.9%増)、四半期純利益は449百万円(同11.0%増)となりました。

なお、前年同期に比べて営業利益が減少しているのは、当第2四半期連結会計期間に新たに5園開園したことにより開設時費用が増加しているためであります(前第2四半期連結会計期間の開園数は1園)。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は11,428百万円(前期末比501百万円増)となりました。

流動資産は3,592百万円(同820百万円減)となりましたが、これは、主に未収入金が323百万円増加した一方で、現金及び預金が871百万円、有価証券が349百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は7,835百万円(同1,321百万円増)となっております。これは、主に建物及び構築物が1,240百万円、長期貸付金が337百万円、土地が142百万円増加した一方で、建設仮勘定が658百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債合計は6,757百万円(同316百万円増)となりました。

流動負債は4,028百万円(同567百万円増)となりましたが、これは、主に前受金が1,127百万円増加した一方で、未払金が523百万円減少したためであります。

固定負債は2,728百万円(同250百万円減)となっておりますが、これは、主に長期借入金が261百万円減少したことが要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は4,671百万円(同185百万円増)となっております。これは、主に利益剰余金が182百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては平成25年5月10日発表の数値から変更はありませんが、今後の業況の変化等により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,366,185	1,495,059
受取手形及び売掛金	25,961	36,761
有価証券	821,850	472,034
たな卸資産	36,665	11,828
繰延税金資産	132,458	158,657
未収入金	660,878	984,658
その他	369,049	434,162
貸倒引当金	△470	△637
流動資産合計	4,412,579	3,592,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,152,350	5,543,699
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,303,863	△1,454,944
建物及び構築物 (純額)	2,848,486	4,088,754
機械装置及び運搬具	11,989	4,446
減価償却累計額	△11,840	△3,625
機械装置及び運搬具 (純額)	148	821
工具、器具及び備品	208,352	262,015
減価償却累計額及び減損損失累計額	△142,716	△156,680
工具、器具及び備品 (純額)	65,636	105,335
土地	192,075	334,599
リース資産	27,515	24,836
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,370	△15,690
リース資産 (純額)	12,144	9,145
建設仮勘定	702,602	44,257
有形固定資産合計	3,821,093	4,582,913
無形固定資産		
のれん	6,529	4,353
その他	4,917	5,874
無形固定資産合計	11,446	10,227
投資その他の資産		
投資有価証券	25,624	31,392
長期貸付金	987,872	1,325,528
差入保証金	1,240,706	1,297,479
繰延税金資産	80,075	148,923
その他	355,472	447,954
貸倒引当金	△8,199	△8,472
投資その他の資産合計	2,681,551	3,242,805
固定資産合計	6,514,092	7,835,946
資産合計	10,926,671	11,428,472

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	127,750	90,650
1年内返済予定の長期借入金	1,319,211	1,340,188
未払金	792,306	268,682
前受金	99,359	1,226,993
未払法人税等	306,520	349,510
未払消費税等	37,543	20,971
賞与引当金	206,000	272,000
役員賞与引当金	40,000	20,000
その他	532,622	439,332
流動負債合計	3,461,314	4,028,328
固定負債		
長期借入金	2,642,628	2,380,647
繰延税金負債	829	918
退職給付引当金	171,835	159,012
役員退職慰労引当金	47,980	51,060
資産除去債務	109,395	133,655
その他	7,211	3,702
固定負債合計	2,979,880	2,728,995
負債合計	6,441,195	6,757,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	845,589	845,589
利益剰余金	2,628,475	2,810,487
自己株式	△248	△258
株主資本合計	4,473,816	4,655,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,370	11,091
その他の包括利益累計額合計	7,370	11,091
少数株主持分	4,288	4,237
純資産合計	4,485,476	4,671,147
負債純資産合計	10,926,671	11,428,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,728,070	7,609,615
売上原価	5,510,774	6,327,560
売上総利益	1,217,296	1,282,055
販売費及び一般管理費	572,901	655,890
営業利益	644,395	626,164
営業外収益		
受取利息	8,062	10,473
補助金収入	25,856	117,406
その他	6,239	11,151
営業外収益合計	40,157	139,030
営業外費用		
支払利息	12,047	12,721
その他	127	1
営業外費用合計	12,174	12,723
経常利益	672,377	752,472
特別利益		
固定資産売却益	—	95
特別利益合計	—	95
特別損失		
固定資産除却損	—	187
特別損失合計	—	187
税金等調整前四半期純利益	672,377	752,380
法人税、住民税及び事業税	283,838	400,369
法人税等調整額	△16,103	△97,006
法人税等合計	267,735	303,363
少数株主損益調整前四半期純利益	404,642	449,017
少数株主損失(△)	△49	△51
四半期純利益	404,692	449,068

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	404,642	449,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,548	3,720
その他の包括利益合計	1,548	3,720
四半期包括利益	406,191	452,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406,240	452,788
少数株主に係る四半期包括利益	△49	△51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。